

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	宮崎ユニバーサル・カレッジ
設置者名	学校法人日章学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	自動車工学科	夜・通信	10単位	6単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	宮崎ユニバーサル・カレッジ
設置者名	学校法人日章学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	市長	自： 平成29年 11月30日  至： 令和4年 11月29日	公共・公的な見地か らの助言・判断
非常勤	弁護士	自： 平成29年 11月30日  至： 令和4年 11月29日	法的・総合的な見地 からの助言・判断
非常勤	元高等学校校長	自： 令和元年 11月30日  至： 令和4年 11月29日	教育的・総合的な見 地からの助言・判断
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	宮崎ユニバーサル・カレッジ
設置者名	学校法人日章学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準等については、教務内規を定めており、教務部が主導して、内規に即して常勤・非常勤の全教員に授業計画作成及び実施を義務付けている。教務内規については、学生便覧を刊行し全学生・教員に配付している。</li> <li>・シラバスについては、共通フォーマットを作成しており、前年度に教務部会でシラバス作成の基本方針を定めて、常勤・非常勤の全教員にその作成と提出を求めている。学科でシラバスをまとめた冊子を作成しており、2年生は始業の日に、1年生はオリエンテーション後、教科書とともにシラバスを学生に配付している。</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の成果については、前期・後期の毎学期末に期末試験を実施し、教務内規に定める学修の成果の基準に従って評価している。実習評価も教務内規に規定に従い、評価を実施している。また毎学期末には、単位認定に関する職員会議を開催して、単位、卒業及び履修に関する認定の可否判定を行っている。</li> <li>・専任教員については、年に1回以上の学生による授業評価を義務付けており、年度末にはその評価を一覧表にして、全教職員で協議し次善に努めている。</li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教務内規に従った学期末の単位認定に関する職員会議の結果に基づき、学年・学級毎に成績一覧表を作成し、学生に送付している。成績については、秀・優・良・可・不可の5段階評価とそれに基づくG P Aを提示するとともに、成績順位も通知している。</li> </ul>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページへの掲載 (<a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a>)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業認定の要件は、教務内規に、本校所定の教育課程を履修し、その単位を全て修得し、校納金完納のすべてを充たし、卒業認定判定会において認定された者と規定している。</li> <li>それに従って実施し、事後は結果を学生に通知している。</li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>ホームページへの掲載 (<a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a>)</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	宮崎ユニバーサル・カレッジ
設置者名	学校法人日章学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
収支計算書又は損益計算書	ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
財産目録	ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
事業報告書	ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )
監事による監査報告（書）	ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士				
工業分野		工業専門課程	自動車工学科	○					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類						
			講義	演習	実習	実験	実技		
2年	昼間	69単位時間/単位	27 単位時間 /単位		42 単位時間 /単位				69単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
100人		68人	0人	6人	1人	7人			

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）【様式第2号の3より再掲】 教務内規及び二級自動車整備士一種養成規定に従い年間の授業計画を立て、シラバスを作成して学生に提示している。
成績評価の基準・方法
（概要）【様式第2号の3より再掲】 教務内規に成績評価の基準を設けており、前期・後期に評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
（概要）【様式第2号の3より再掲】 教務内規に卒業・進級に関する認定基準を設けている。
学修支援等
（概要） 受験料免除制度、入学金免除制度

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24人 (100%)	0人 (0%)	24人 (100%)	0人 (100%)
(主な就職、業界等) メーカー系自動車ディーラー			
(就職指導内容) 校内企業説明会（学内で実施）、企業実習（原則就職希望企業での実習）、企業説明会・訪問（企業内開催の説明会等への参加）、卒業生講話、教員による個別面談指導等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 二級自動車整備士免許（二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士、二級二輪自動車整備士）、損害保険取扱者資格（基礎単位、商品単位）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
53人	3人	5.6%
(中途退学の主な理由) 学校生活不適合、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 教員による学生個別面談、保護者召喚、家庭訪問による指導・相談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
自動車工 学科	150,000 円	430,000 円	550,400 円	令和3年度より授業料等変更予定 授業料(590,000) その他(390,400)
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 専修学校における学校評価ガイドラインに従い、自校の自己評価について、学校に関わる幅広い分野の外部委員に評価と意見をもらい、その評価結果を踏まえて教育活動その他学校運営に必要な見直し、改善を図ることを目的に実施する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
後援会会長	1年(再任を妨げない)	学校後援会
メーカー系自動車ディーラー サービス担当部長	1年(再任を妨げない)	学生就職先 企業実習先
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページへの掲載 ( <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> )		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="http://www.nissho.ac.jp/muc/">http://www.nissho.ac.jp/muc/</a> 学校要覧、学生便覧、学校案内パンフレット、刊行物は本校にて閲覧又は配付できる。
--